

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：美の思想 ILAS Seminar :Aesthetics				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 武田 宙也					
群	少人数群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	ゼミナール (対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	15 (15) 人		配当学年	1 回生		対象学生	全学向		
曜時限	月5		教室	共北3A				使用言語	日本語		
キーワード	美学 / 芸術学 / 発表 / 議論										
(総合人間学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)											
[授業の概要・目的]											
美学・芸術学研究（美や芸術についての哲学的思考）とはどのようなものか、発表と議論を通じて体験的に理解する。											
[到達目標]											
文献を正確に読解する能力、それを独自の観点から論じる能力、発表に対する質問力などを総合的に養う。											
[授業計画と内容]											
美学・芸術学に関する基本文献を取り上げ、毎回担当者が決められた範囲について分析と考察を加えた発表を行い、その後発表をめぐって皆で議論をする。取り上げる文献としては、とりわけ現代の芸術および文化的現象について考えるうえで広く示唆に富み、かつ専門的知識がなくても取り組みやすいものを予定している。初回にガイダンスを行い、また発表のスケジュールを決めた後、各回の授業は基本的に、受講者の報告と議論を中心として進行する。											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点]											
平常点（出席状況・発表内容・授業への参加度）によって評価する。											
[教科書]											
授業中に指示する											
[参考書等]											
（参考書） 授業中に紹介する											
[授業外学修（予習・復習）等]											
発表の対象となる箇所をあらかじめ読んでくこと。											
[その他（オフィスアワー等）]											